

3. 用語解説

【アドミッション・オフィス（AO）入試】

書類審査と面接等を組み合わせることによって、受験生の能力・適性、学習に対する意欲や目的意識等を総合的に判定し、選抜する方法。

【アドミッション・ポリシー】

受験生に求める能力、適性等についての考え方や入学者選抜の基本方針。

【インターンシップ】

学生が在学中に、企業等において、自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと。

【オフィスアワー】

授業内容等に関する学生の質問等に応じるための時間として、教員があらかじめ示す特定の時間帯。

【外部評価／第三者評価】

外部評価は、学校の教育活動等について、学校側が選定する学外者から評価を受けること。一方、第三者評価は、第三者的立場にある評価機関等が実施する評価のこと。

【特色GP】

国公立大学を通じた競争的環境の下で、特色・個性ある優れた取組を公募により選定し、支援を行う文部科学省の事業。

【TOEIC】

アメリカのETSが開発した英語によるコミュニケーション能力を測定するためのテスト。TOEICは、Test of English for International Communication の略。

【ファカルティ・ディベロップメント（FD）】

教員が授業内容・方法を改善し、教育力を向上させるための組織的な取組の総称。FDと略して称されることもある。その意味するところは極めて広範にわたるが、具体的な例としては、教員相互の授業参観の実施、授業方法についての研究会の開催、新任教員のための研修会の開催などを挙げることができる。